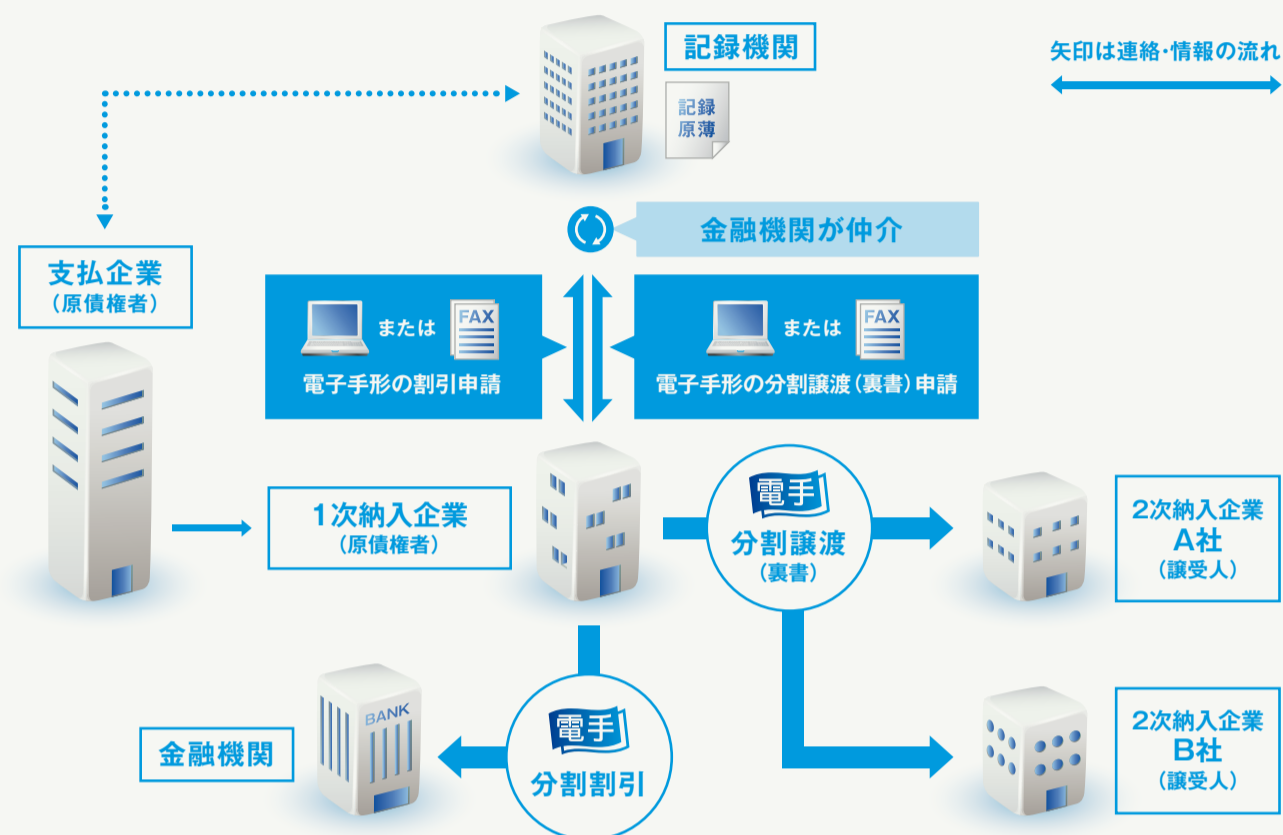


円滑な資金調達、資金決済を支える 電子手形「電手」の自由譲渡性!

取扱金融機関への自由な譲渡(割引)による資金調達。取引先への自由な譲渡(裏書)による資金決済。中小企業の円滑な資金調達・決済を支える機能として、電手の提供する自由譲渡性が注目を集めています。



中小企業を支援する電手の特長は、受取った電手を1,000円以上1円単位に小口分割して、自由に割引や譲渡(裏書)ができること。一部を自社の運転資金に、一部を取引先への支払にあてるなど、機動的で円滑な資金調達・決済が可能になります。



便利が満載!
電手決済サービスは、**円滑な資金調達・決済を実現します。**

- ◎紙の手形と同じサービスがもっと便利に、使いやすく。パソコンやFAXで、オフィスにいながら「割引」や「譲渡(裏書)」が可能。ひとつの手形を「小口分割」して、資金化や支払に使えます。
- ◎取立手続きも不要。期日に口座へ自動入金。
- ◎手形の発行・保管コストを削減、紛失・盗難リスクを低減。
- ◎全国の三菱東京UFJ銀行をはじめ地方銀行など42行で電手買取サービス取扱中。
※2011年9月20日現在
- ◎電手利用契約者数、10,000社突破。
※2011年9月20日現在 利用契約者数10,380社
(※商流ベースの延べ債権者数18,479社)

電手情報ポータルサイト
www.den-te.com

電手 | 検索



電手の提供する2つの「自由」

受取った電手を自社の資金調達のために「自由」に取扱金融機関に譲渡(割引)できる、資金決済のために「自由」に取引先に譲渡(裏書)できる。電手の提供する2つの「自由」は、中小企業の円滑な資金調達・決済に欠かせない機能です。

電手は電手期日(支払日)に面倒な取立手続きなく指定の口座に自動入金されます。それ以前に資金調達が必要になった場合には、パソコンやFAXでの

電手買取サービス 取扱金融機関続々増加中!

電手の提供する2つの「自由」を幅広く活用していくためにも、電手を受付けるチャネルとなる金融機関の拡充は大切なポイント。2011年9月現在、

簡単なお申込みにより、必要な額だけを割引し、お申込みから2営業日後には資金化ができます。また、電手は債権

発生日から、貴社の支払先などへの自由な譲渡が可能です。割引と同様に金融機関に出向くことなくパソコンやFAXで手続が行えます。貴社にとっては、事務負担を軽減しながら郵送などのコストをかけずに決済を完了できるというメリットが、支払先にも、受取った電手によって機動的で円滑な資金調達・決済ができるというメリットが生まれます。

電手情報ポータルサイトが リニューアル!

オープンから約2年が経過し、月間アクセス数が1万7千件を超えるほどに成長した電手情報ポータルサイトが10月にリニューアル。電手の契約者数や発生記録件数などの統計情報や、お問合せの多いご質問に関するQ&Aなど、より実務的な情報も盛り込みながら常に最新の情報を発信していきます。電手同様、ポータルサイトにもどうぞご期待ください。



日本電子債権機構(株)は、(株)三菱東京UFJ銀行の100%出資会社です。

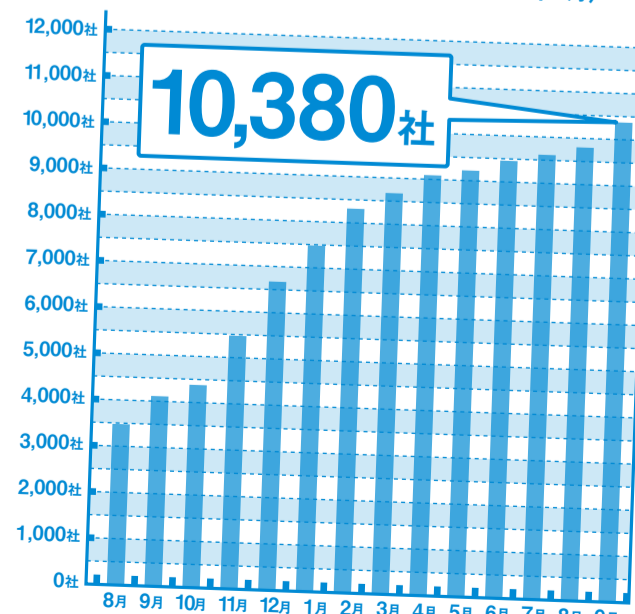
三菱東京UFJ銀行 / JEMCOと三菱東京UFJ銀行は、電子記録債権法に基づく新しい決済サービス「電手」の普及を推進いたします。

※「電手」は、三菱東京UFJ銀行の登録商標です。

ありがとうございます。利用契約者が、
10,000社 突破!!

いま、全国の企業が電子手形「電手」を注目しています。

■電手利用契約者数(2010年8月~2011年9月)



※2011年9月20日現在 利用契約者10,380社
(※商流ベースの延べ債権者数18,479社)